

おひさま ニュース

2024

夏

号

7月15日発行



ホームページ

予約センター
(日曜・祝日除く)

☎0470-25-5121

平日 8:30~17:00

土曜 8:30~12:00

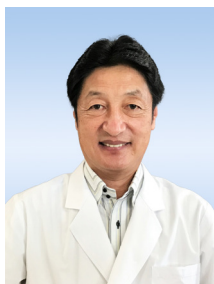
〒294-0014 千葉県館山市山本1155番地 TEL:0470-25-5111 <https://www.awairyo.jp/>

発行責任者：福内正義 編集責任者：根本達也



医療・介護の 課題と解決策

メディカルディレクター
亀田省吾



最近、多くの大企業が、大幅に給与を引き上げたというニュースになっていますが、物価の上昇はそれにも増して大きく、国民は賃金の上昇が実感できるどころではないようです。中小企業に至っては、賃金アップも雇用確保もできず、苦しんでいるところも多いのが現実です。

医療・福祉分野では、診療報酬、介護報酬、障害報酬サービスなどが僅かに改定されましたが、日本の経済環境の変化によっては、このまま運営が継続出来るかは不明です。当地域などの地方は少子高齢化・人口減少が進み、医療や介護が必要な高齢者が増加する一方、その人達を支えるべき若者が激減しており、必要なニーズに応えられている訳ではありません。特に、介護施設等は、介護福祉士などの専門職者の確保が難しく、国家資格を有しない介護士を雇用して何とか続けている状況です。

以前から介護職は重労働の割に賃金が低いという評価を受けてきましたが、このまま介護職以外の職種の賃金水準が上回り続ければ、多くの介護士は、より賃金の高い職種に移動すると思われ、介護士を確保できなくなった施設は縮小せざるを得なくなります。また、公定価格では運営されていない有料老人ホームな

どでは、施設としての高い評価を得ることや、入所者のニーズに応えるため、好待遇で介護福祉士などを招聘^{しょうへい}します。今後益々不足することが予想されている介護士の動向によっては、現物給付型社会保障制度として行ってきた介護保険制度が崩壊することになります。

更に少子高齢化は、日本が世界に誇ってきた医療の国民皆保険制度の継続も困難になることも予想されます。これらの状況に対して、我々医療・介護の提供者は、より効率的で、国民に寄り添ったシステムの構築を進めるべきではないでしょうか。人々が幸せに生きるために、世の中は「競争から協調」、「私有から共有」の時代に変化していくべきだと思います。

AIや情報システムが急激に進んでいる現在、それらの活用で医療や介護の情報共有、バックオフィスの構築など、効率的で高品質のサービスが提供できるようになります。将来的には、地域全体の医療、介護施設が同じシステムで統合され、機能的な医療・介護提供システムが確立します。これらを進めるためには、我々医療・介護従事者の価値観が大切であり、この職を選んだのは「人々の健康や幸せに貢献したい」という初心に立

ち返ることが
最も肝要だと思

います。



診療科のご紹介

内科系				外科系			その他系
総合診療科	リウマチ・膠原病・アレルギー内科	腫瘍内科	甲状腺外来	外科	婦人科	脳血管内治療科	救急科
呼吸器内科	膠原病内科	脳神経内科	健診外来	肛門科	乳腺科		透析科
消化器内科	小児科	糖尿病甲状腺内分泌内科		整形外科	スポーツ整形		麻酔科
循環器内科	腎臓内科			泌尿器科	皮膚科		リハビリテーション

整 形 外 科

みなさんは膝の痛みを感じたことがありますか？多くの方が一度は経験したことがあるでしょう。スポーツ障害やけがが原因の場合もありますが、最近では加齢に伴う変形性膝関節症による痛みが増えています。日本人は元々O脚の方が多く、日本の生活様式も膝の変形に影響を与えていると言われています。

変形性膝関節症の治療は、保存療法と手術療法に大きく分かります。初期の軽度の変形には運動療法や薬物療法で進行を遅らせます。それでも症状が緩和されない場合、ヒアルロン酸の関節内注射を行うことが一般的です。次の段階として、骨切り術や人工関節などの手術が行われます。これまでこの間の治療法はありませんでしたが、昨年から新しい治療法としてラジオ波を使った治療(クーリーフ)が保険適用となりました。当院でも今年1月から開始しています。これは、膝の痛みを感じる神経をラジオ波で焼灼して痛みを和らげる方法です。慢性的な痛みは痛覚神経が増えたり過敏

になったりしますが、この治療はその悪循環を断ち切ります。

ラジオ波治療では、痛みを感じる神経を焼灼するため、変形が進行するのではと懸念されがちですが、海外の研究ではラジオ波治療を受けた人の方が変形の進行が遅かったという結果があります。これは、痛みが緩和されることで運動療法がしやすくなり、筋力アップにつながるためです。

当院では、ラジオ波の治療は手術室を使用して局所麻酔下で行います。焼灼時に60度まで温度が上昇するため、途中で熱さや痛みを感じることがありますが、その都度局所麻酔を追加します。すべての方が対象になるわけはありませんが、膝の痛みに悩んでいる方は一度整形外科受診をおすすめします。



ふくうちまさよし
福内正義

院長
整形外科

出身地：千葉県柏市

趣味：ゴルフ 映画・ドラマ鑑賞

房総の好きなおとこ：

自然豊かで食べ物おいしい 人があたたかい



けんしん通信

Vol. 2

～ 日本の健診制度 ～

健診室 室長 鈴木基郎

乳幼児等は母子保健法、児童生徒には学校保健法、働く人には労働安全衛生法、40歳～74歳の医療保険加入者には特定健康診査(特定健診)、75歳以上には後期高齢者健康診査など、日本では各種医療保険法により健康診断を受ける機会がたくさんあります。

市町村、事業主等には健診を行うことが義務化(一部努力義務)されていますが、がん

に次いで多い死因である心疾患・脳血管疾患を予防するための特定健診は受ける側には義務が無いため、安房地域では受診率が25%程度に留まっています。

現在、安房地域を巡回し集団特定健診を実施しています。巡回終了後も当院で健診ができますので、ご希望の際は、お問い合わせください。(平日13:00～16:00 ☎0470-25-5120)



医療サービスの質向上に向けた取り組み

品質管理室 岩浪由紀子

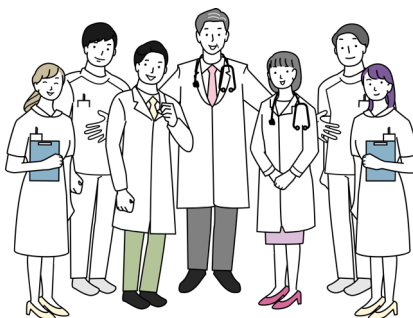
当院では、日々「自ら改善する仕組み作り、」を目指して、業務の標準化を進め、2011年にISO9001^{※1}の初回認証を受け、認証取得後も6カ月ごとの審査を受けて、認証を継続しています。また、ISOの機能として、院内部署間の相互評価として「内部監査、」を実施し、研鑽に努めています。

今年2月には、当院の「医療サービス」や「診療・ケアの質」が病院として一定の水準を満たしているかを審査する公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価^{※2}の3回目の更新審査を受審し、改めて病院機能に関する具体的な課題が明確となり、職員全体で共通認識を持つことができました。

これらの外部評価は認証されることが目的ではなく、認識した課題に対して改善し、継

続することで、患者さまに提供する医療の質を向上させていくことが目的です。そのため、最も大切なこ

とは患者さまからの評価であると考えています。患者さまや地域のみなさまのご意見は、より質の高い医療を提供するために、とても貴重なものと捉え、これからも、当院の理念である「明るい笑顔で、最適な医療を提供します」を実践できるように職員一丸となって努めてまいります。



※1： ISO9001＝国際標準化機構 (ISO) が定めた良質な組織運営のための評価

(当院初回認証：2011年12月26日)

※2： 病院機能評価＝病院の運営管理および提供される診療・ケアについて専門的・学術的に中立な第三者機関による評価

(当院初回認定：2013年12月6日)



おひさま[☀]キッチン 万能! ピリ辛ねぎだれ

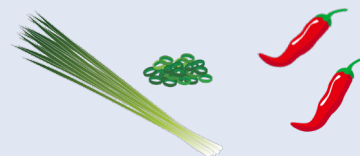
調理師 戸村恵美

夏の暑い日、食欲が出ない時にぴったりの『ねぎだれ』です。しゃぶしゃぶ肉に、揚げ出し豆腐や冷奴、たれを水で割れば、うどんなどの麺類にも合います！

暑さで何も食べたくないと感じる人も多いですが、厳しい暑さに耐えるための体力が必要です。

しっかり食事をして、スタミナをつけましょう！！

*塩分制限のある方は食べ過ぎに注意しましょう。



<材 料>

- ・万能ねぎ……………たくさん
- ・醤油……………大1
- ・ごま油……………大1
- ・酢……………大2
- ・豆板醤……………大1
- ・砂糖……………大1/2
- ・鷹の爪(輪切り)……………適量
- ・白ごま……………適量
- ・にんにく(おろす)……………1片

<作り方>

材料を全てよく混ぜ合わせる。

*辛いものが苦手な場合は豆板醤・鷹の爪を加減してください。



肛門病センターのご案内

2024年4月より常勤の角田明良医師が着任し、外科の枠で肛門病専門の外来が始まりました。

便失禁、痔、便秘、かゆみなど、ご心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

外来診察日

	月	火	水	木	金	土
午前	角田 第1、第3			角田	角田	
午後					角田 肛門内圧検査	



医師志望高校生 病院見学受け入れ

3月26日、医師志望の高校生1名が、春休みを利用して県外から見学のため来院しました。医師が行う朝の会議(カンファレンス)や、入院や外来での診察、多職種カンファレンスなど、主に総合診療科の医師の仕事について1日見学を行いました。見学者から「医師や看護師だけでなく、色々な方が患者さまに関わることを知ることができました。患者さまからも『頑張ってるね』と声をかけられ嬉しかったです。」



と感想をいただきました。私たち職員も希望あふれる見学者から元気を分けてもらう1日となりました。



編集
後記



おひさまニュース
バックナンバー

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に引き下げられてから1年以上経ちました。感染症自体がなくなったわけではありませんが、少しずつ日常に溶け込み、人々の表情も徐々に和らいだように感じます。

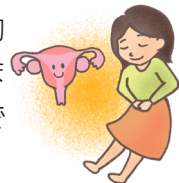
当院では6月5日より、出口専用だった本館1階サエラ薬局近くのドアが入口として利用できるようにな

子宮頸がんワクチン 無料キャッチアップ接種

子宮頸がんは日本国内で年間約1.1万人以上の方が罹患していますが、その発症率は25歳以上で増加傾向にあることも特徴です。

予防にはヒトパピローマウイルス(HPV) ワクチンの効果が高く、小学校6年生から高校1年生(12歳~16歳)までの女性は無料(公費)で接種が可能です。2025年3月までは、接種を逃した1997年4月2日生まれ~2008年4月1日生まれの女性に対して、公費で受けられる「キャッチアップ接種」を実施しています。キャッチアップ接種は2024年9月末までに初回接種する必要があります。自費の場合、約10万円もかかるワクチンですので、ぜひこの機会に接種をご検討ください。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.awairyo.jp/topics/entry/00727.html>



はじめまして あわまるです

当院のキャラクターが誕生しました。「安房地域をまるっと支えます。」というキャッチフレーズとともに、

地域のみなさまに親しまれ、寄り添える病院を目指してまいります。また、看護部ではInstagramを始めました。看護師の日常を紹介しています。あわまるも時々登場しますので楽しみに!



ARMEC_NURSE



りました。また、封鎖していた本館から救急センターへの連絡通路(待合ホール5奥)も、通行可能となりました。コロナが出始めてから約4年間、感染対策として封鎖していましたが、ようやく解除となりました。ご来院のみなさまには長らくご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただいたことに感謝いたします。



nassy